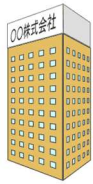


定住外国人の生活と雇用に関する調査 報告会

浜松で暮らすフィリピン人は現在 3,600 名超。「日本人と結婚した女性」「日系人」「親に呼び寄せられて来日した青年」がいます。大家族で暮らし、一世帯当たり 2 人以上が働き手というケースもよくありますが、職場では日本語を使う機会は少なく、まだまだ不安定な雇用が多いようです。私達はこのたび企業が求める人物像と、フィリピン人が望む働き方を知るために調査を実施しました。協力して下さったのは①「浜松市内の企業」300 社と②「浜松に暮らすフィリピン人」です。そこで得られた数字と声を専門家による分析を交えて報告し、今後の本地域における展望について会場の皆様とともに考えて参ります。

① 企業



② フィリピン人



- ▶ 人材不足から、外国人の雇用を検討中
- ▶ 外国人を雇用する上での不明、不安な点
- ▶ 採用のポイント（求める人物像）
- ▶ 求める日本語能力

こうした点に着目して、市内 300 社の企業にアンケートの協力を依頼しました。（主に製造、小売り、飲食、サービス、土木建築、介護、人材派遣の業種）

- ▶ 現在の就労状況
- ▶ 転職の意思、希望する職種
- ▶ フィリピンでのキャリア、日本での職歴
- ▶ 待遇の希望
- ▶ 来日の目的や家族状況、定住意思
- ▶ 自身の日本語能力

こうした点に着目して、フィリピンの方にアンケートとヒアリングをしました。

日時 2018年 3月10日（土） 午前 10:00 ~12:00

場所 南部協働センター ホール（浜松市中区海老塚 2 - 25 - 17）

駐車台数に限りがあります。公共交通機関の利用にご協力願います。（浜松駅から徒歩 10 分）

対象 企業の採用ご担当者、行政職員、定住外国人の支援者、市民の皆さま

登壇者 高畑幸さん（静岡県立大学国際関係学部准教授）ほか（予定）

参加費 無料 ※事前申し込み必要（下記までメールにて）

「お名前（ご所属）」「ご連絡先」「3月10日参加希望」と記してください。

主催 : NPO 法人フィリピンナガイサ filipinonagkaiya@yahoo.co.jp

後援 : 静岡県 ・ 浜松市